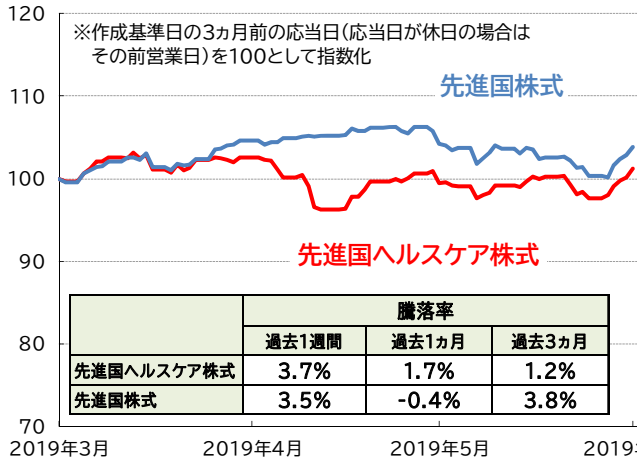


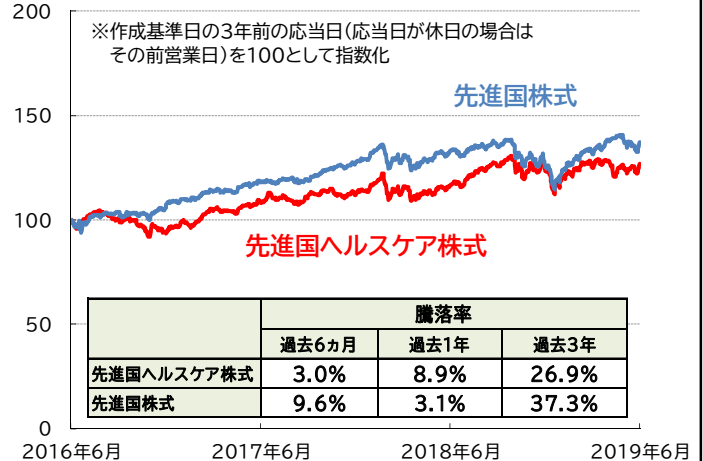
ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

銘柄名	騰落率
第一三共	15.8%
クロノス・グループ	10.6%
ダビニク	9.8%
メトロ・トレッド・インターナショナル	9.4%
イルミナ	9.3%

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

業種	先進国ヘルスケア株式	先進国ヘルスケア株式	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	コミュニケーションサービス	公益	1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想	
												今年予想PER(倍)	3期先予想PER(倍)
先進国ヘルスケア株式	9.7	17.4	7.1	4.0	10.7	9.5	8.2	8.4	11.4	12.1	6.6	16.0	13.3
先進国株式	16.0	16.9	14.4	14.2	16.3	16.7	19.7	11.1	20.2	16.3	17.1	13.3	13.7
エネルギー	13.3	13.7	11.7	12.3	13.4	13.6	17.1	9.7	16.1	13.6	15.5		

(出所)Bloomberg

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

■マーケットコメント

先週は、先進国株式、先進国ヘルスケア株式は共に上昇しました。

・先進国株式は、米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長の発言などで利下げ期待が高まったことや、米トランプ大統領がメキシコからの輸入品に対する関税発動を見送ると発表したことから上昇しました。セクター別では、情報技術など全てのセクターが上昇しました。

・先進国ヘルスケア株式も先進国株式同様上昇しました。セクター別では、ライフサイエンス・ツール/サービスをはじめ、全てのセクターが上昇しました。

■ヘルスケア・バイオ関連トピック「第一三共が良好な臨床試験結果を発表」

第一三共は、米シカゴで開催された米国臨床腫瘍学会(ASCO)にて、新しいがん治療薬「DS-1062」と「U3-1402」の良好な臨床試験結果を発表しました。第一相臨床試験のため患者数は少ないものの、一部の非小細胞肺癌患者などで腫瘍の縮小がみられました。これら2つの薬は抗体薬物複合体(ADC)技術を利用した治療薬で、抗体と薬物(低分子医薬)が結合しており、がん細胞内に抗がん剤を直接運ぶことができる薬です。先行して研究開発されている同様のADC技術を用いたがん治療薬「DS-8201」に次ぐパイプライン(新薬候補)として期待が高まったことなどから、同社の株価は週間で15.8%上昇しました。

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

本資料で使用している指数について

- 先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。
- 先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した 株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類された銘柄で構成されています。各指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。